

ABC

Asahi Broadcasting Corporation



第87期中間事業のご報告

平成25年4月1日～平成25年9月30日

朝日放送株式会社

証券コード：9405



代表取締役社長 脇阪聰史

株主の皆様方におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今夏、皆様方もご存知の通り、2020年東京オリンピックの開催が決まりました。東日本大震災後の日本にとって、大きな希望の光になればと願わずにはられません。翌2021年には、当社は会社設立70周年を迎えることもあり、その決定の瞬間にはまた格別の高揚感を覚えました。

さて、当社グループ第87期中間期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)のご報告をさせていただきます。

上半期の連結業績は、主力のテレビスポットシェアが在阪トップの座を獲得するなど、営業収入が前年同期を上回り、堅調に推移しています。

テレビ視聴率は、開局以来初の年間・年度四冠を獲得した2012年に引き続き、今年1月からの年間では四冠を維持していますが、4月からの年度上半期では、ゴールデン、プライム、プライム2の三冠となりました。

下半期は、全日帯視聴率の更なる強化を図り、2年連続の年間・年度四冠獲得へ向けて全社一丸となって取り組むと同時に、アジアを中心とした海外へのビジネス拡大を積極的に展開してまいります。

朝日放送信条

- 一、平和と自由の精神を貫き、地域社会と文化の向上につくす。
- 一、進歩と寛容の理念により、品位と責任を重んじ、社会の信頼にこたえる。
- 一、報道と評論は常に中正な立場に立つて、真実を正しく敏速に伝える。
- 一、番組は良識と知性を高めつつ、楽しさとやすらぎを与える。
- 一、広告は誇張を排し、清新な創意によって産業の発展を期する。

- 正しい報道 **A**ccurate information
- 美しい表現 **B**eautiful expression
- 楽しい番組 **C**heerful programs

5月のゴールデンウィークには、「ABC感謝祭 MaiDOほたるまち!」を初めて開催いたしました。3万3千人という本当に大勢の方々にお越しいただきましたことはこの上ない喜びでございます。

2012年に策定いたしました当社グループ中期経営計画のちょうど中間地点。

当社が「朝日放送10年ビジョン」として掲げる

- A**: 関西ナンバーワン、世界へ
- B**: 家族をつなぐエンターテイナー
- C**: OPEN↑楽しいABC!

を旗印に前進また前進。今期、通期の売上高経常利益率6%以上を必達目標とし、朝日放送グループのさらなる企業価値の向上に向けて邁進する所存でございます。

株主の皆様方におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

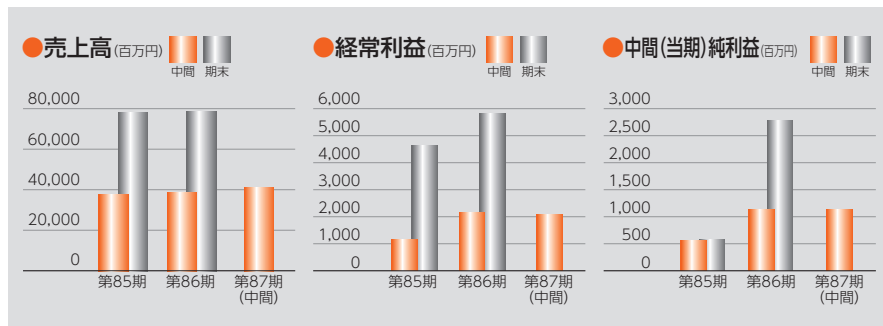
ハイライト

●第87期中間期連結業績

売上高 402億4千5百万円

経常利益 20億2千9百万円

中間純利益 11億4千1百万円



政府の経済政策や金融対策に対する期待感から円安・株高が進み、景気回復に明るい兆しが見られる中、当社グループでは、放送、ハウジング、ゴルフのすべての事業で売上げを伸ばし、13億9千8百万円(3.6%)の増収となりました。

一方、費用面では、売上原価が12億7千6百万円(5.0%)増加し、販売費及び一般管理費については2億6千1百万円(2.3%)増加しました。

以上の結果、経常利益は1億1千8百万円(5.5%)の減益に、中間純利益は11億4千1百万円で前年同期並みとなりました。(比較はすべて前年同期比)

3

セグメント

●セグメント別 売上高

放送事業 349億6千3百万円

ハウジング事業 47億8千7百万円

ゴルフ事業 4億9千4百万円

ハウジング事業 ●

ハウジング事業では、首都圏での住宅展示場「戸塚住宅公園」や住宅設備関連の展示場「HDC大阪」がオープンしたことなどにより、売上高は、前年同期に比べ2億9千4百万円(6.6%)の増収となりました。

放送事業 ●

当社グループが主力事業を展開する放送事業では、テレビネットタイム収入や主力のテレビスポット収入の増収に加えて、夏の音楽イベント「サマソニック2013」などの催物収入が大幅な増収となったことにより、当中間期の売上高は、前年同期に比べ10億3千4百万円(3.0%)の増収となりました。

ゴルフ事業 ●

ゴルフ事業では、来場者数の増加や、会員権の販売が好調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ6千9百万円(16.3%)の増収となりました。

4



●上半期 ゴールデン、プライム、プライム2の三冠獲得!

2013年度上半期のゴールデン、プライム、プライム2の3部門で1位、全日は僅差での2位となりました。10月編成では、特に全日帯の強化を図り、昨年開局以来初めて達成した年間・年度の四冠獲得を、今年も目指していきたいと考えています。

全日帯(6時~24時)では、朝のローカルベルト番組「おはようコールABC」「おはよう朝日です」が、関西の朝を元気にする番組として、視聴者の支持を頂いております。「おはようコールABC」は、横山太一アナウンサーと乾麻梨子アナウンサーのフレッシュコンビも好評で、上半期平均が第2部で6.6%と絶好調。



●「おはようコールABC」 毎週月~金曜 午前5時



●「おはよう朝日です」 毎週月~金曜 午前6時45分

「おはよう朝日です」も平均10.3%と引き続き好調です。メインMCの浦川泰幸アナウンサーが、12月に開催されるホノルルマラソンに挑戦します。苦手なスポーツにチャレンジし、克服する姿を、番組内で取り上げていきます。

夕方帯ニュースの「キャスト」は、2011年10月の番組スタートから2年経ったのを契機に、10月末に大幅リニューアル。メインMC伊藤史隆アナウンサーと、高橋大作アナウンサー、塚本麻里衣アナウンサーのメンバーに、入社3年目の古川昌希アナウンサーが新加入。スタジオ、番組ロゴなども一新して、さらにニュースを身近に分かりやすく伝える番組を目指していきます。



●「キャスト」 毎週月~金曜 午後4時50分



●「探偵!ナイトスクープ」 毎週金曜 午後11時17分

23時台のABC制作ローカル番組も引き続き好調です。月曜から木曜の「ナイトinナイト」の上半期平均視聴率が10.3%、金曜の「探偵!ナイトスクープ」が17.1%と、いずれも堅調に推移。昨年3月に25周年特番を放送した「探偵!ナイトスクープ」は、10月に3名の新探偵が加入し、さらにパワーアップしています。

また、バラエティソフト開発枠として、2012年5月からスタートした日曜23時枠では、上半期は、全国ネットで活躍するロンドンブーツ1号2号田村淳MCの「知ってるor知ったか?クイズ!パレベルの塔」を放送。ある分野の知識については誰にも負けないと自負するゲストタレントの真剣にクイズと格闘する姿が好評で、上半期平均視聴率は7.4%でした。



●「知ってるor知ったか?クイズ!パレベルの塔」 今年4~9月放送

10月からは、関西ローカル番組へのレギュラー出演が19年ぶりとなるナインティナイン岡村隆史MCの「なるみ・岡村の過ぎるTV」がスタート。日曜23時枠の今後の展開にご期待ください。



●「なるみ・岡村の過ぎるTV」 毎週日曜 午後11時15分

プライム(19時~23時)では、22時台の「報道ステーション」が上半期平均で14.0%と高視聴率を獲得しています。火曜20時「たけしの健康エンターテインメント!みんなの家庭の医学」は、「セカンドオピニオン」、「都道府県別健康長寿の秘密」など、スペシャルとして開発した企画が好調で、上半期の平均は10.1%でした。



●「たけしの健康エンターテインメント! みんなの家庭の医学」毎週火曜 午後8時



●「大改造!! 劇的ビフォーアフター SEASON II」 毎週日曜 午後7時58分

また、5年目を迎えた日曜20時「大改造!! 劇的ビフォーアフター SEASON II」は、今年度に入ってから「新日本プロレスの寮」のリフォームや初の海外物件・パリの狭小住宅を取り上げるなど、さらに番組の幅を広げ、平均11.2%と堅調に推移しています。

そして、今年4月よりスタートした金曜21時の新番組「世界の村で発見!こんなところに日本人」は、平均11.5%を獲得。世界各地を訪れるタレントが現地の人との迎える道程に行く過酷な旅、そして辺境の地に住む日本人の心温まるストーリーにより、未知の世界への発見と感動を、視聴者にさらにお届けしたいと考えております。

※視聴率は関西地区、ビデオリサーチ調べ



●「世界の村で発見! こんなところに日本人」 毎週金曜 午後9時



●ABCラジオ、週平均で首位!

6月度関西圏ラジオ個人聴取率調査で、ABCラジオは週平均(月～日曜午前5時～翌午前5時)でFM802と並び、首位となりました。平日ワイド番組が全体に数字を伸ばしたことや、阪神タイガースの好調を追い風にプロ野球中継で他局を圧倒する数字を獲得したことによりです。看板番組である「おはようパーソナリティ道上洋三です」(毎週月～金曜午前6時30分放送)は月曜から金曜の平均で2.6%と、関西のラジオ番組の中でもっとも聴かれている番組となっています。



●「おはようパーソナリティ道上洋三です」
毎週月～金曜 午前6時30分

●充実の生ワイド番組

4月から、大型のスポーツ生ワイド「Monday! SPORTS-JAM」(毎週月曜午後7時30分放送)がスタートしました。出演は前川美奈、福原歩、ナビゲーターは山下剛アナウンサー、高野純一アナウンサーで、プロ野球やサッカーをはじめ、あらゆるスポーツ情報が満載の番組です。また、「武田和歌子のぴたっと。」(毎週月～金曜午後3時放送)は、10月より火曜から金曜の放送時間を午後7時まで拡大し、ニュースとエンターテインメントにプラスしてABCの人気解説陣とともに伝えるスポーツ情報もたっぷり織り込んでお届けしています。



●「Monday! SPORTS-JAM」
毎週月曜 午後7時30分

●「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」今年も精力的に活動

4月から、水曜アシスタントに黒一点、落語家の桂南天さんが加わった「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」(毎週月～金曜午前9時放送)は、今年も様々な企画、イベントを実施しました。5月にザ・シンフォニーホールで行われた「ドキハキクラシック」では1,700人の観客を集め、京都市美術館で開催した「リヒテンシュタイン 華麗なる侯爵家の秘宝」展に三代澤アナと行く「ドッキリ!ハッキリ!洛楽リヒテンシュタインです」には200組400名のリスナーが参加。

6月には53歳になった三代澤アナが5日で53キロを完走しながらリスナーと触れ合う「ドキハキ53キロマラソン」を、そして10月にはリスナーと行く北海道ツアーを実施、76人が参加しました。10月15日から11月19日までは「ドキハキ」とびっくりドンキーがコラボした「浪花紅しぐれハンバーグ」を発売、好評を博しました。



三代澤アナと行く「ドッキリ!ハッキリ!洛楽リヒテンシュタインです」

●ABCラジオカレンダー2014

今回のテーマは「RUN♪」。ABCラジオの人気パーソナリティが思い思いの走りで2014年を全力で駆け抜けるというデザインに加えて、直筆の「座右の銘」も掲載、パーソナリティをより身近に感じていただけるカレンダーに仕上がっています。ジュンク堂書店、丸善(関西地区・岡山などの各店)などで販売しています。





● イベント事業

3月から6月まで京都市美術館で開催した「リヒテンシュタイン美術館展」は、リヒテンシュタイン侯爵家が所蔵するルーベンスやレンブラントなどの名画を展示、14万人を動員しました。舞台では、ABCホール・プロデュース公演「ゴドーは待たれながら」が、追加公演が出るほどの人気を博し、また、シアター・ドラマシティでの蜷川幸雄シェイクスピア劇「ヘンリー四世」も連日満員となりました。

神戸のumieで開催した「わくわく!鉄道ハーバーランド」は、夏休みの親子連れ5万8千人を集めました。

また、14年目になる恒例の音楽イベント「サマーソニック2013」では、ミスターチルドレン、メタリカなどの人気アーティストが多数揃ったこともあり、2日間で10万人を動員しました。



● ザ・シンフォニーホール

ザ・シンフォニーホールでは、今期も多彩な有名アーティストが数多く登場し、素晴らしい演奏を聞かせました。

人気指揮者・金聖響がオーケストラ・アンサンブル金沢と組み楽聖達の音楽を特集する企画コンサート「ウィーン古典派」全3回シリーズを開催。また、プラハ放送交響楽団などの海外オーケストラの公演も好評を博しました。

昨年、12才でデビューした牛田智大は、熱狂的なファンでホールを満員にしました。

2009年ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで日本人として初めて優勝を果たして以来、人気を博している辻井伸行が出演した公演は、全て大成功を収めました。



辻井伸行

● コンテンツ事業

携帯&ネット事業

2011年に参入したスマートフォン事業では2013年9月までに約1万人の有料会員を集め、「アタック25」アプリや「プリキュア」アプリが順調に課金収入を生んでいます。また、高校野球速報アプリをNTTドコモに販売するなどB to Bのビジネスも成果が出始めています。

フェイスブックやツイッター、LINEなど、人気のSNSを活用した事業化にも積極的にトライしています。



商品化事業

10年目を迎える「プリキュア」シリーズや「必殺仕事人」「上沼恵美子のおしゃべりクッキング」「みんなの家庭の医学」などは、今年も順調に商品化収入を生んでいます。新しい試みとしては、在阪局で初めての女性アナウンサーカレンダー販売や、コンビニエンスストアとのコラボ商品開発などを行い、収益拡大を計っています。



出資事業

昨年10月から水曜日に深夜に大人向けのアニメを編成し、関連収入を獲得する試みを始めています。放送前から国内外で大きな評判を生んだ7月放送の「Free!」(京都アニメーション制作)では、DVD関連や海外販売で大きな収益を得ることになりました。

海外関連事業

「朝日放送10年ビジョン」のひとつ「**関西ナンバーワン、世界へ**」を実現するため、海外へのコンテンツ販売に力を入れております。



ベトナム版「新婚さんいらっしゃい!」

昨年秋に協阪社長を団長とする訪問団がベトナムを訪れ、国営のホーチミン市テレビ (HTV) に「新婚さんいらっしゃい!」のフォーマット販売を成功させました。ベトナム版「新婚さんいらっしゃい!」は今年8月から放送を開始。ベトナムの視聴者に大好評を博しています。

ホーチミン市テレビと日越国交樹立40周年を記念した特別番組「日本・ベトナムナゾ解き交流史」を共同制作し、10月14日に当社で、10月19日にホーチミン市テレビで放送しました。

イギリスの番組制作会社ゾディアック社と番組フォーマットを共同開発した、フィジカルゲームショー「Grab it! Hold it! Count it!」を9月に当社でオンエア、世界へ向けて販売を開始しています。

イギリスの番組制作会社フリーマントル社とは、往年の人気番組「プロポーズ大作戦」の名物コーナー「フィーリングカップル5vs5」をベースにした、番組フォーマットを共同開発し、来春までにパイロット版を制作した上で、世界へ売り込みをかけることになっています。

上記以外にも当社では、アジア各国で広く番組販売を行っています。今後ともアジアを中心にコンテンツの輸出に力を入れていきます。



「日本・ベトナムナゾ解き交流史」



「Grab it! Hold it! Count it!」

太陽光発電事業を開始

「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を利用して、中波ラジオ送信所(親局:高石送信所)の敷地において、太陽光発電を開始しました。

高石送信所は、朝日放送ラジオの電波を送信している送信所で、ラジオの電波ができるだけ遠方まで届くようにするため、送信アンテナの周囲に広大な敷地を有しています。この敷地を有効に活用する方法を検討してきたところ、2012年7月から「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」が始まりました。20年間安定した収入が期待できるとともに、地球温暖化対策にも貢献できることから、朝日放送として太陽光発電事業に進出することを決定しました。

送信所敷地のうちラジオの送信や保守作業に必要な部分を除いた敷地に、約1万枚の太陽電池モジュールを敷き詰め、発電した電力は、関西電力の送電線に接続されて、すべて売却されます。

約8カ月間の工事期間を経て、10月21日に竣工式を執り行い、11月1日より稼働しております。

この制度を利用した、ラジオ送信所に建設される太陽光発電所としては、全国最大級のものになります。



パワーコンディショナー出力	1,990kW
太陽電池モジュール出力	約2,500kW
推定年間発電量	2,800MWh~2,300MWh (経年により変動します)
事業期間	20年間
売電価格	40円/1kWh(税別)
売電開始	2013年11月1日



中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間期	前 期
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	33,984	34,385
固定資産	60,270	59,600
有形固定資産	37,775	38,925
無形固定資産	469	552
投資その他の資産	22,025	20,122
資産合計	94,255	93,986

科目	当中間期	前 期
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	10,581	11,202
固定負債	22,279	22,638
負債合計	32,860	33,841
(純資産の部)		
株主資本	56,058	55,223
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	47,649	46,814
自己株式	△ 500	△ 500
その他の包括利益累計額	1,700	1,271
その他有価証券評価差額金	1,700	1,271
少数株主持分	3,634	3,649
純資産合計	61,394	60,145
負債純資産合計	94,255	93,986

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成25年4月1日から平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から平成24年9月30日まで
売上高	40,245	38,846
売上原価	26,615	25,339
売上総利益	13,629	13,507
販売費及び一般管理費	11,685	11,424
営業利益	1,943	2,083
営業外収益	190	174
営業外費用	104	109
経常利益	2,029	2,147
特別利益	4	—
特別損失	9	7
税金等調整前中間純利益	2,024	2,140
法人税等	835	904
少数株主損益調整前中間純利益	1,189	1,236
少数株主利益	48	95
中間純利益	1,141	1,141

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成25年4月1日から平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から平成24年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,298	2,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,159	△ 1,558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 853	△ 719
現金及び現金同等物の増減額	285	394
現金及び現金同等物の期首残高	14,932	17,364
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,217	17,759

(注) 1.金額は、百万円未満を切捨表示しております。
2.当社は四半期連結財務諸表規則を採用しておりますが、本表では中間と読み替えて表示しております。

剰余金の配当に関する事項

		当 期	前 期
1株当たり 配当金	中間期末	普通配当 6円	普通配当 4.5円
	期 末	普通配当 6円(予想)	普通配当 特別配当 4.5円 3円
	年 間	12円(予想)	12円



● 会社の概況 (平成25年9月30日現在)

会社名 朝日放送株式会社
 Asahi Broadcasting Corporation
創立 昭和26年3月15日
資本金 52億9,980万円
従業員数 659名
事業内容 放送法によるテレビ放送事業
 およびラジオ放送事業 他
本社 〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目1番30号
 Tel.(06)6458-5321 (代表)

● 役員 (平成25年9月30日現在)

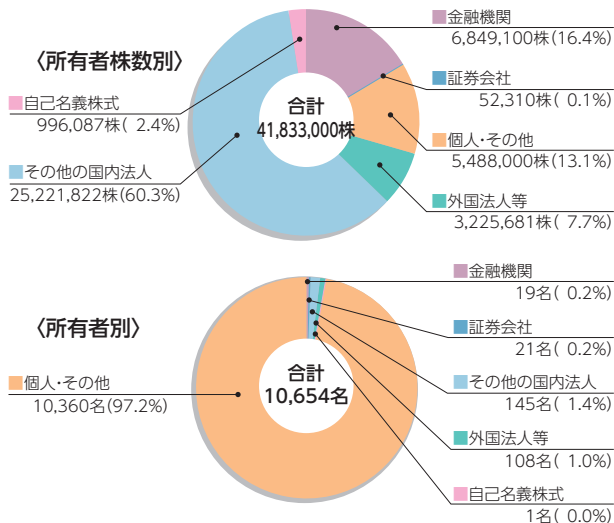
代表取締役社長	脇阪 聡史	取締役	山本 晋也
代表取締役副社長	和田 省一	取締役	金澤 一
常務取締役	大塚 義文	取締役	松田 安啓
取締役	山口 昌紀	取締役	千原 邦義
取締役	坂井 信也	取締役	梅田 正行
取締役	早河 洋	常勤監査役	山本 良生
取締役	尾崎 裕	常勤監査役	三上 正弘
取締役	小林 研一	監査役	野村 正朗
取締役	持田 周三	監査役	佐藤 茂雄
取締役	沖中 進	監査役	平澤 正英

● 株式の概況 (平成25年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 144,000,000株
- 発行済株式総数 41,833,000株
- 株主数 10,654名
- 大株主

株主名	所有株式数	議決権比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900 株	15.2 %
株式会社テレビ朝日	3,877,600	9.5
公益財団法人香雪美術館	2,930,000	7.2
学校法人帝京大学	1,554,000	3.8
朝日新聞信用組合	1,500,000	3.7
日本生命保険相互会社	1,256,500	3.1
大阪瓦斯株式会社	1,065,000	2.6
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NORTHERN TRUST FIDUCIARY SERVICES (IRELAND) LIMITED - POLAR CAPITAL FUNDS PLC	1,000,000	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	931,200	2.3
近鉄バス株式会社	800,000	2.0

● 株式分布状況 (平成25年9月30日現在)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031

(ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://asahi.co.jp>)

<http://asahi.co.jp>

当社のホームページもご覧ください。

朝日放送株式会社

〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目1番30号

TEL 06-6458-5321 (代表)

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK